

いるま

市議会

だより

No.207

令和6年6月定例会号  
2024年8月1日発行

## 6月定例会

令和6年度一般会計補正予算(第1号)  
など13の議案等を審議…………… P. 2

定例会議決結果…………… P. 3

クローズアップ討論…………… P. 4

14名が一般質問…………… P. 5

常任委員会行政視察報告…………… P.13



## 令和6年度一般会計補正予算（第1号）など 13の議案等を審議

### ▶市長提出議案

|                |    |           |    |
|----------------|----|-----------|----|
| 専決処分……………      | 2件 | 人事案件…………… | 3件 |
| 条例……………        | 3件 | 一般議案…………… | 4件 |
| 令和6年度補正予算…………… | 1件 |           |    |

### 以下の条例を可決しました

|        |        |                                |
|--------|--------|--------------------------------|
| 一部改正条例 | 議案第42号 | 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例 |
|        | 議案第43号 | 入間市税条例の一部を改正する条例               |
|        | 議案第44号 | 入間市下水道条例の一部を改正する条例             |

### 財産の取得について

#### 議案第48号

#### 消防ポンプ自動車の取得

入間市消防団第5分団第1部にて使用する消防ポンプ自動車（3.5トン未満CD-1型）を取得するものです。

|        |             |
|--------|-------------|
| 取得金額   | 23,129,040円 |
| 取得の相手方 | 埼玉消防機械株式会社  |

今回取得する消防ポンプ自動車（3.5トン未満CD-1型）は、従来の消防ポンプ自動車と同等の放水能力を有しながら、普通自動車免許で運転可能な車両です。

積載している資機材は、消火活動に必要な消防ホースや管そう（ホース筒先）のほかに、エンジンカッター、チェーンソー、救出救助資機材などがあり、消防団装備の充実強化を図っています。



参考画像：同型車種である第1分団第2部の消防ポンプ自動車とその装備品の一部

# 議決結果

議案等の詳細は、「入間市議会 情報公開システム」でご覧いただけます。



## 賛否が分かれた議案等

| 議案等番号        | 件名                                 | 自由民主党入間市議団 |      |      |      |      |      |      |       | 公明党入間市議団 |     |       | 日本共産党入間市議団 |      | 市民フォーラム | 入間市民クラブ | みらいの会 | 賛成 | 反対 | 議決結果等 |     |      |      |
|--------------|------------------------------------|------------|------|------|------|------|------|------|-------|----------|-----|-------|------------|------|---------|---------|-------|----|----|-------|-----|------|------|
|              |                                    | 横田淳一       | 宮岡治郎 | 小島清人 | 鈴木洋明 | 内村忠久 | 古仲リカ | 長谷川涉 | 双木小百合 | 大野勉      | 池田司 | 永澤美恵子 | 金澤秀信       | 向口文恵 | 末次正     | 安道佳子    | 小出亘   |    |    |       | 佐藤匡 | 野口哲次 | 細野博哉 |
| 市長提出議案<br>49 | 令和6年度入間市一般会計補正予算(第1号)              | ○          | ○    | ○    | 議長   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○        | ○   | ○     | ○          | ○    | ×       | ×       | ×     | ×  | ○  | ○     | 15  | 4    | 原案可決 |
| 議員修正案        | 議案第49号令和6年度入間市一般会計補正予算(第1号)に対する修正案 | ×          | ×    | ×    | 議長   | ×    | ×    | ×    | ×     | ×        | ×   | ×     | ×          | ×    | ○       | ○       | ○     | ○  | ×  | ×     | 4   | 15   | 否決   |

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席

## 全会一致の議案等

| 議案等番号                    | 件名   |
|--------------------------|--|
| 市長提出議案                   | 37 専決処分の承認を求めることについて(入間市税条例及び入間市都市計画税条例の一部を改正する条例) |
|                          | 38 専決処分の承認を求めることについて(入間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)       |
|                          | 39 人権擁護委員候補者の推薦について                                |
|                          | 40 人権擁護委員候補者の推薦について                                |
|                          | 41 入間市公平委員会委員の選任について                               |
|                          | 42 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例                  |
|                          | 43 入間市税条例の一部を改正する条例                                |
|                          | 44 入間市下水道条例の一部を改正する条例                              |
|                          | 45 市道路線の認定について(市道A767号線)                           |
|                          | 46 市道路線の認定について(市道F843号線)                           |
| 47 市道路線の認定について(市道G698号線) |  |
| 48 財産の取得について             |  |

## 議会人事

### 委員の交代がありました(以下は新しく選出された委員)

#### 議会運営委員会

委員 双木小百合

#### 福祉教育常任委員会

委員 吉田 賢一

#### 都市経済常任委員会

副委員長 末次 正 委員 大野 勉

#### 基地対策特別委員会

委員 大野 勉

#### 議会広報委員会・議会図書室運営委員会

委員 末次 正

#### 議会防災検討委員会

委員 吉田 賢一

クローズアップ

## 討論



入間市マスコットキャラクター  
いるティー

## 議案第49号

令和6年度入間市一般会計  
補正予算(第1号)

歳入歳出の総額にそれぞれ24億791万6千円を追加し、総額を536億4,291万6千円とするもの。

本議案(原案)に対し議員4名より修正案が提出され、修正案は賛成少数により否決、原案については賛成多数により可決となりました。

※修正案概要…補正予算のうち、旧黒須銀行復元修理事業費に関する補正について、予算計上を認めず補正予算から削除し、歳入歳出の補正について関連する修正をするもの。

修正案反対 原案賛成

## 自由民主党入間市議団

「旧黒須銀行復元修理事業」は、貴重な歴史的建造物として市指定文化財となっている旧黒須銀行を復元修理により保存し、歴史的文化的な価値を次世代に継承するものである。創建から115年経過し、老朽化が著しく耐震強度も不足しており、早急な事業実施が必要である。

市民をはじめクラウドファンディングの支援者など旧黒須銀行を応援していただいている皆様へ、一刻も早く工事の完了を報告できるよう努めていただくことを要望し、修正案反対、原案賛成とする。

修正案賛成 原案反対

## 日本共産党入間市議団

旧黒須銀行復元修理事業は、事業費2億6,643万1千円で旧黒須銀行を修復し、歴史的文化的な価値を次世代に継承活用する事業だが、社会情勢の影響を受け入札は不調。3,342万9千円追加し事業費は2億9,986万円。旧黒須銀行創設の経緯や理念等は後世に伝承する歴史的価値があるが、更なる追加補正も懸念。市民生活が厳しい時、事業は一旦立ち止まるべき。旧黒須銀行の伝承と活用の在り方や事業費等も含め、市民参加で十分に議論し再検討すべき。議案第49号継続費の設定に反対し修正案に賛成。

修正案反対 原案賛成

## 公明党入間市議団

沢沢栄一氏の道徳を重んじた金融業への思いを後世に伝える重要文化財として、旧黒須銀行の存続を願う長きに渡る市民活動を受け、市では「旧黒須銀行保存活用計画」を策定。115年以上前の建物は、震度5の地震により倒壊の恐れありとの耐震診断が報告されており、緊急性があることは明白。今回3回の入札不調を受けて工事内容の精査を実施した上で、物価高騰・人件費上昇等社会情勢による増額補正と理解。今後、観光・教育・文化の面など有意義な施設の活用を要望し、修正案に反対し原案賛成とする。



一

般

質

問

## 市政の“ここ”が聞きたい！

一般質問とは、議員が市長などの執行部に対して、事務の執行状況や将来の方針、課題などの行政全般について質問することです。

6月定例会では、3日間にわたり14人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。各議員の質問と答弁の内容を掲載します。

※ 質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。



一般質問の動画をご覧ください。各議員の名前横にあるQRコードからアクセスしてください。



### 教育行政・上下水道行政・働き方改革

池畠 司 議員



**質問** 県内で給食費が無償の自治体は。

**教育部長** 県の調査結果によると、所沢市、坂戸市など12の自治体で実施している。

**質問** 市長の無償化への認識は。

**市長** 年間の食材料費は約5億4千万円。このうち約13%の低所得世帯は就学支援制度により、公的負担で無償化。全額市負担とすると、市民サービスへの影響は避けられず、慎重さが必要。ただし、著しい高騰により値上げが避けられない際は、値上げ分を市が負担することも前向きに検討する。

**質問** 耐震化などの施設整備の状況は。

**上下水道部長** 管渠（かんきょ）の耐震化率は目標を上回って推移している。

**質問** 県水及び汚水処理費改定への対応。

**上下水道部長** 県水や汚水処理費の値上

げが事業経営に与える影響は大きい。値上げ金額にもよるが経営努力で補い切れない場合、当市の料金の値上げもやむを得ない。

**質問** 週休二日制工事の導入は。

**総務部長** 調査、研究を進めており、早急に施行できるよう取り組んでいく。

**質問** ゼロ債務負担行為という手法があるが、施工時期の平準化に資するものか。

**総務部長** 着工の前年度中に債務負担行為を設定し、翌年度当初の着工を可能とする手法。平準化に資するため検討していく。



いつもおいしい給食を作っている学校給食センター



## シェアサイクル導入で 更なる観光資源の活用

末次 正 議員



**質問** 令和元年の台風19号では、公民館に避難者が殺到し、混乱が発生した。避難者受付システム導入に向けた見解は。

**危機管理安全部長** 防災DXの取り組み推進を注視し、避難所運営のDX化を研究する。

**質問** 防災訓練での実証実験を提案する。

**危機管理安全部長** 民間事業者等で協力できる事業者があれば、前向きに検討する。

**質問** 茶畑テラス「茶の輪」の成果は。

**環境経済部長** 令和5年のオープンから1年で、利用人数275人。利用者の感想は、「この体験は面白い」、「狭山茶の好感度が上がった」等、高評価を得ている。

**質問** ポタリング事業活性化のため、シェアサイクルを導入し、周辺駅にサイクルポートを設置、そこを起点とし、茶畑周遊

コースが展開できるのでは。

**環境経済部長** シェアサイクル活用で観光誘客や消費活動の促進につながると認識。

**質問** 計画中の公園等の公共施設にネーミングライツ事業を展開する考えはあるか。

**企画部長** 公共施設も含めて、いわゆる「冠」事業についても検討する。

**質問** 建物の名称は変更せず、建物内の施設にネーミングライツを実施し、市民感情に配慮する自治体もある。見解を問う。

**企画部長** 様々な手法を検討する。



街中に設置されているシェアサイクル用  
サイクルポート【大阪府寝屋川市】



## 医療的ケア児・若者支援・ 軟骨伝導イヤホン

向口 文恵 議員



**質問** 医療的ケアが必要なお子様の保護者から、保育所に入所できない旨の相談を受けた。「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」には、その児童に対して最大限に配慮し、切れ目のない支援を行うことを規定。医療的ケア児の保育所入所等は、市のガイドラインでは原則1名となっている。法律の趣旨からすれば枠にこだわらず入所希望に応えるべき。

**こども支援部長** 子どもの状況、症状に応じ受け入れ体制整備等について検討する。

**質問** 「こども基本法」では、子ども・若者の社会参画と意見反映を両輪として、必要な措置を講じることを自治体に義務づけた。①社会参画、意見聴取について②「住みやすさが実感できるまち」プロモーション・チームについて③担当部署への見解。

ン・チームについて③担当部署への見解。

**企画部長** ①令和4年度は聴取6件、実現事業は2件②30代の若手職員で構成。PRイベント実施、市HP内に「子育てポータルサイト」構築。今後も継続して活動予定。

③子ども・若者を応援する施策の充実に向け組織機構の最適な在り方の検討を進める。

**質問** 音漏れがなく体への負担が少ない、第3の聴覚経路として注目される「軟骨伝導イヤホン」を、市の窓口に導入できないか。

**福祉部長** 導入済の自治体を参考に検討。



町民生活課窓口に導入している  
軟骨伝導イヤホン【川島町役場】



## 行政改革・災害対応・ 行政機構

大野 勉 議員



**質 問** これまでの行政改革の成果は。

**企画部長** 平成29年度から令和3年度までの第1期実行計画5年間の効果額は、15億3,681万円、第2期実行計画令和4年度1年間の効果額は、3億5,304万円となった。

**質 問** 国が進める「地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化」の状況は。

**企画部長** 令和3年9月に「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」が施行され、基幹系業務システム20業務の標準準拠システムへの移行を目指すこととされており、移行に向け準備を進めていく。

**質 問** 入間市が所有する給水車等の装備と応急給水活動の状況は。

**上下水道部長** 2トン給水車2台の他、1トンタンク等19基を装備しており、災害

時には、市役所、各地区センター等で拠点給水を実施する。

**質 問** 地区センターの福祉総合相談窓口機能と地域包括支援センターの棲み分けは。

**市民生活部長** 福祉総合相談窓口は、福祉に関する相談や生活の困りごとなど幅広く一般的な相談について対応しているのに対し、地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口として、介護保険、介護予防、認知症に関わる相談など、高齢者やその家族が抱える問題解決を主眼としている。



入間市所有の給水車と給水袋



## 熱中症対策、公園・ 広場の除草について

古仲 リカ 議員



**質 問** ①過去に例のない危険な暑さが予測される際に環境省が発表する「熱中症特別警戒アラート」。発令の際に当市が取り組む内容は②指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の開設状況、周知方法③「まちのクールオアシス」も活用し指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）を民間施設と連携し設置する事も検討しては。

**健康推進部長** ①4月の第4水曜日～10月の第4水曜日の発令時にクーリングシェルターを設置「のぼり旗」を掲げ受入態勢を整える②市役所や地区センター等25の公共施設、防災行政用無線やSNSに加え平日は広報車で市内を巡回し呼びかける③今後、近隣市の動向を踏まえながら検討を進める。

**質 問** 小中学校の登下校時、学校行事、

放課後等しっかり熱中症対策を周知し、予防策を講じていただきたいが取り組み内容は。

**教育長** 登下校時の服装や持ち物を工夫し冷却グッズなども取り入れている。運動会も通常より1か月後ろにずらし開催する等、熱中症防止に向けた指導を行っている。

**質 問** 市内の公園や広場の除草作業の効率化を図るため、業務委託と合わせて、自走式除草ロボットの導入を検討しては。

**都市整備部長** 企業などによる実証実験の協力等も視野に入れながら研究していく。



自走式除草ロボット  
(香川県坂出市)



クーリングシェルターの  
のぼり旗 (入間市 HP)



## 視聴覚検査と口腔ケア eスポーツまちづくり

双木 小百合 議員



**質問** 乳幼児の視聴覚検査による、異常の早期発見と早期治療・療育開始対策は。

**健康推進部長** 3歳児健診で屈折検査機器により弱視の早期発見・治療に。また、新生児聴覚検査助成券を令和3年度から追加し3千円を補助、対出生数の受診率は約90%で難聴の早期治療・療育に繋いでいる。

**質問** 口腔ケアの健康増進対策と効果は。  
**健康推進部長** 市独自の2歳児歯科健診により、むし歯の無い3歳児が増加し成果をあげている。また、講師派遣やイベントを通して、ライフステージに応じた様々な口腔ケアの取組みを実施している。

**質問** 単身の生活保護受給者死亡後の、民間賃貸住宅の家財処分の実態は。

**福祉部長** 住宅所有者による住宅の片付

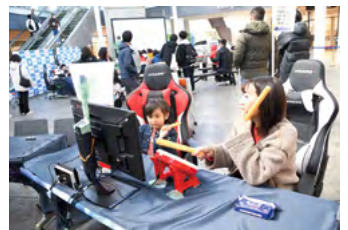
けは、制度上の課題と認識し、令和6年5月に家財処分料を生活保護の対象とするよう、国に対して要望を提出した。

**質問** eスポーツの入間市スポーツ振興まちづくり条例への位置づけと今後の展開。

**市長** eスポーツは、年齢や性別、障がいの有無、国や地域を問わず参加や観戦、支援が可能。医療福祉や地域課題解決、教育や国際交流など多岐にわたる活用で、地域経済の活性化等、可能性を秘めた有力なツール。「eスポーツのまち入間」の構築に努める。



歯と口腔の健康フェアにて



つながるeスポーツ  
eとこeときeみらい



## 熱中症対策・空き家利活用・ 祖父母手帳導入

永澤 美恵子 議員



**質問** 気候変動適応法改正により県内全ての地点で暑さ指数が35になると予測される前日14時に「熱中症特別警戒アラート」を発令など、熱中症対策が強化されている。

①市の熱中症対策は②災害級の事態であり、地区センター休館日もクーリングシェルターとして開設すべきでは③単身高齢者への情報提供に公式LINEを伝えるなど対策を。

**健康推進部長** ①特別警戒アラート発令時に公共施設25か所を開設。様々な普及啓発を実施②難しい。民間事業所への拡大を図る③引き続き積極的な周知を図る。

**質問** 増加する空き家の利活用は、街の発展につながる重要な事業。空き家の利活用促進に向けて①空き家バンクの現状②実態調査の必要性は③借主が自由にリフォー

ムできるDIY型空き家バンクの導入を④借主と貸主をつなぐマッチング事業の実施を。

**都市整備部長** ①利用登録者数18件に対し登録物件0②財政状況を踏まえ研究③先進事例を参考に研究する④民間事業者の活用も含め研究する。

**質問** 2次的保育として、祖父母の力を借りる家庭が増加。子育ての新常識を学べる「祖父母手帳」を発行すべきでは。

**子ども支援部長** あらゆる機会に指導している。祖父母手帳は県に要望していく。



クーリングシェルターマーク





## 自転車の交通ルールの 周知徹底を

金澤 秀信 議員



**質 問** 地区センターについて①令和5年度の夜間の利用実態と利用予約のない夜間の閉館時間を短縮した場合の削減見込額は②利用予約のない夜間の閉館時間短縮を。

**市民生活部長** 午後6時以降の利用率は全体平均80%。削減見込み額は年450万円  
②慎重に関係部署との調整や課題を整理するが、行財政改革の観点から検討する。

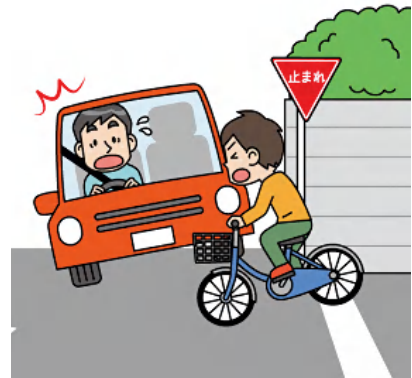
**質 問** 自転車による交通違反への反則金制度（青切符）が2026年に実施予定。例えば「踏切の手前では自転車も一時停止の必要がある」「交差点では信号機の有無にかかわらず自転車は斜めに右折せずに二段階右折の必要がある」など、知らない交通ルールは守りようがない。高齢者向けや小中学生向けなど年代層別に、交通ルールが学

べる〇×クイズの紹介やこれまで以上に交通安全教室を開催する他、市内駐輪場にポスター掲示、市報・HP等を通じた積極的な広報活動など、わかりやすく、丁寧かつ積極的な広報活動が必要では。

**危機管理安全部長** 頂いたご提案を参考に積極的に検討する。

**質 問** クリーンセンターの粗大ごみの戸別収集の当日立ち会い不要を可能に。

**環境経済部長** キャッシュレス事前決済方式の準備ができ次第対応する。



市内でも年平均100件の自転車事故が発生



## 給食調理室と体育館に エアコン・人間航空祭

安道 佳子 議員



**質 問** エアコンの無い夏季の学校給食調理室の作業・調理は過酷では。学校給食衛生管理基準を満たしているのか。

**教育部長** 基準は「温度25度以下湿度80%以下に努める」だが、高温多湿の環境下にあり最高室温38度や湿度100%の日もあった。スポットクーラーの活用や速乾性の高い衣類、ファン付き白衣の活用を検討。

**質 問** 給食調理室にエアコンを早急に整備し、環境を整えるべきでは。

**教育部長** 学校給食への影響を抑えつつ計画的な設置に向け、検討したい。

**質 問** 災害時の避難場所となる学校の体育館にエアコンの設置を早急に。

**教育部長** 避難者の健康維持のためエアコン整備は必要だが、学校施設整備の長期

的視点やコスト面も含め検討が必要。

**質 問** ブルーインパルスの曲技飛行をふるさと寄附金の返礼品に加えた経緯、手続き等についての説明が不十分では。

**企画部長** 手続き等は問題無い。周知もこれまで同様の対応であり問題はない。

**質 問** 新聞報道を受け、市民から中止要請が寄せられた。中止・撤回すべきでは。

**市長** 一部の市民から中止要請があったが、多くの市民からは好評の声である。中止する考えは無い。



高温多湿になる給食調理室と夏季は暑くなる体育館（協力：扇小学校）



## 仏子・元加治駅無人化 撤回要請を

小出 亘 議員



**質 問** 西武池袋線仏子・元加治駅が4月から無人化になった。ホームからの乗客の転落、スマホや財布などを線路に落とす、喧嘩、痴漢行為、盗撮などの犯罪など駅員の対応が必要なトラブル発生の可能性があると考えるが、その点についての見解は。

**市 長** 駅にはインターホンが設置されている。非常停止ボタンがあり、初期対応としては地域の皆さんの協力をお願いする。防犯カメラの設置によって防犯効果が期待できる。

**質 問** 無人化により障がい者・高齢者など交通弱者の電車利用が困難になるのではないか。車いす利用者は、ホームと電車の間にスロープを置いてもらわないと乗車できない。こうした点への見解は。

**市 長** 事前に連絡してもらえれば、駅員が対応する。連絡がなくても待ってもらえれば対応するとのことである。

**質 問** 小中学校のトイレに生理用品を設置する自治体が増加している。保健室での配布は生徒に負担が生じる。アンケートで生徒の意向を調査し、トイレへの設置を実施する考えは。

**教 育 長** トイレに設置するとたくさん持って行ってしまふなどの問題がある。アンケートは実施する方向である。



無人化になった西武池袋線仏子駅



## やまゆり荘の老人福祉 センター機能終了

野口 哲次 議員



**質 問** 3月末に策定された第10次高齢者保健福祉計画では、やまゆり荘は、令和6年度末で老人福祉センターとしての機能を終了するとなっている。一人で一日過ごせる場所がなくなることの影響は。

**市 長** やまゆり荘を使って日常生活を豊かにされている方たちにとってはつらい選択になるが、利用実態から施設の在り方を見直すのはやむを得ない。

**質 問** 12月の計画原案では、老人福祉センターやまゆり荘の利用促進を図るとしている。その必要性を認めている。それを急転直下否定している。十分な検討がされていないのでは。

**市 長** 令和3年の入間ドックでの「年齢に拘らない有効利用」との指摘を受け検討

してきたものである。

**質 問** 介護認定率が上昇傾向にある。地域で体操教室やサロンが開催されているが、そこに参加していない人もやまゆり荘に来ている。介護予防のためにやまゆり荘の活用を図る方が良いのでは。

**市 長** 介護予防は重要な施策である。市内で広く取り組まれており、やまゆり荘という拠点がなくなっても弱まることのないようにしていく。

【その他】 いるティーアニメの公開停止等



老人福祉センター「やまゆり荘」



## 西武池袋線武蔵藤沢駅の無人化について

佐藤 匡 議員



**質問** 市からの説明が1か月前になった経緯について。

**市長** 市が最初に西武鉄道から説明を受けたのは令和5年5月。「西武鉄道として公表するまでは公表を控えてほしい」との依頼があり公表を控えていた。西武鉄道が正式に駅営業体制の変更について公表したのが令和6年2月29日であり、それに合わせて市が公表したため、市からの説明が無人化実施の1か月前になった。

**質問** 即座に市民に知らせるべきではなかったか。

**市長** 西武鉄道からの公表を控えてほしいという申し入れに対して従った。

**質問** 1日あたりの駅乗降者数が2万人を超える駅での無人化は全国的にも例が無

く危険である。駅員の再配置に向けた西武鉄道との交渉を求める。

**市長** 国土交通省が発表したデータによると令和元年度末時点で全国の駅総数に占める無人駅の割合は約5割という状況。西武鉄道の駅運営体制の変更は鉄道事業を持続させるためにやむを得ず実施されるものと受け止めている。

本市は令和5年6月に西武鉄道に対して変更の見直しについて要望書を提出したが、駅営業体制変更について撤回の要請をすることは考えていない。



駅員の見守りが無くなり、インターホン対応となった



## 空家の現状と市の対策 市博物館の資料と研究

宮岡 治郎 議員



**質問** 入間市内の空き家の現状と、市の対策について。(1)どのような原因で発生するか。(2)発生率は、国や県でどの位置にあるか。(3)市内で地域差はあるか。(4)『管理不完全空家』の把握、改善の成否の実態は。

**都市整備部長** (1)核家族化により相続人が住まない事や、高齢化により維持管理が困難になる事等が考えられる。(2)全国や埼玉県との平均値よりも、下回っている。(3)昨年度末時点で、市は211件把握しており、大きな地域差は無い。(4)昨年度に、市が適正な管理に努めるように依頼した件数は82件であり、その内、改善された件数は14件。

**質問** 入間市博物館の開館以来の資料収集と学芸研究について。(1)お茶を主体とする博物館としての、企画や立案は。(2)市民

等から寄贈の、日常生活用品や文化財等は。(3)科学的な分析・測定で、例えば、標本の鑑定と古文書等の深読みを突き合わせた、狭山茶についての『新発見』を期待するが。

**教育部長** (1)茶の世界として、茶の伝播の歴史・茶文化・製茶道具・茶室等の展示がある。(2)民俗資料・古文書・写真等々で、収集後、市指定文化財となった事例も。(3)外部との共同で、茶樹の雌蕊<sup>めしべ</sup>の遺伝的形質を明らかにした事例があり、30年の情報の蓄積を広く公表し、『新発見』<sup>つな</sup>に繋げたい。



『西久保家旧蔵古今雛』市民から寄贈後、市指定文化財となった(博物館蔵)



## 地区センター開設と 市民サービスの向上

内村 忠久 議員



**質問** ①開設後地域はどの様になったか。②9地区の変化の特徴を把握しているか。③市民生活に直結した施設への理解は。

**市民生活部長** ①地域の方々の間では、拠点施設という意識が高まっている。②地区の最新の状況やトピックはセンター長が随時把握をする様にしている。③機能を集約し利用しやすさが向上したものと認識。

**質問** 6つの機能を備え地域はどの様になったか①従来と変わった点②改善の余地のある事案について。

**市民生活部長** ①各地区センターに防災士の資格を持つ職員の配置に着手し、地域防災体制強化が進展している。②大半の地区センターでは地域団体間の連携を図るための会議体の設置が実現出来ていない。

**質問** 市長が目指す地区センターの方策。

**市長** 予算や権限を地区センターに移譲していく方向で検討し、地域コミュニティの維持発展や再構築を支援していき地域主権と住民自治のまちづくりを実現していく。

**質問** 任期満了に向け、市政への継続した取組み意欲と市長の決意について。

**市長** 不退転の決意を持って、再度市政運営を担うべく私は秋の市長選に立候補したいと考えている。



一本化に向けて交流・連携の取組みが始まった地区センター

※質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。

## テレビ・ラジオでも放送中！

ケーブルテレビ



**iCTV. 入間ケーブルテレビ** 

テレビ地上

**111チャンネル**

▶ 議会開催日当日  
午後6時から

※お手持ちのテレビリモコン11チャンネルでご視聴ください。

ラジオ



**エフェム茶笛**



**77.7MHz**

▶ 議会開催日当日  
午後10時から

※どちらも放送は本会議のみとなります。(委員会の放送はありません。)

# 福祉教育常任委員会

4月24日午後 宮城県白石市 / 4月25日午前 宮城県仙台市

## 白石市 子育て支援推進のための連携協定締結について

令和5年4月に市役所内に「子育て応援自動販売機」として、おむつの自動販売機を設置したことがきっかけである。自動販売機をダイドードリンコ株式会社が公共施設や設置企業に設置し、その売り上げの一部を別法人の設置管理者とともに白石市に寄附をする仕組みの協定を、同年9月26日に締結したものである。

この寄附は子育て推進を目的とした「子育て応援募金」に入れ、寄附金の使い道は市に裁量がある。白石市以外の企業が賛同設置する当該自動販売機からも、白石市に寄附金が納入されるしくみ。

視察後の意見交換会では、子育て支援に市民誰もが参加応援でき、購入する動機にもなる、民間企業への波及効果が高い、入間市への災害支援となる自動販売機設置についての意見などがあつた。



## 仙台市 仙台市幸町南小学校断熱改修について

温室効果ガス排出量等の目標改定と市有建築物低炭素化整備指針の改正を検討中に、小中学校180校、約2,600教室にエアコンを設置した結果の消費電力量増加が課題となる。

そこで、持続可能な公共施設、建築物のライフサイクルコスト縮減を目標とする実証実験を令和2～4年度に実施した。実証実験結果の水平展開の高い効果を期待できる、市有面積の約4割を占める学校建築で①改修無し無断熱状態②改修工事による窓断熱の提案③新築工事による躯体断熱で測定。その結果を短期間で回収できる工事費抑制型の改修標準仕様で比較推計し、新築のみが施設

解体までの期間40年でコスト回収可能と結論。今後は断熱化対策事業費のZEB Readyを採用との事。入間市も脱炭素実現への投資と費用抑制が必要との意見が出た。



## 仙台市 高齢者のeスポーツについて

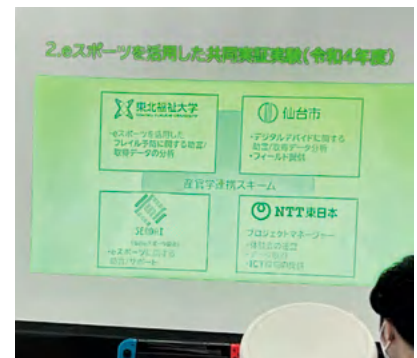
令和4年度からNTT東日本、東北福祉大学、仙台eスポーツ協会、仙台市の4者で産学官包括連携協定を締結し実証実験を開始した。eスポーツを活用した高齢者の認知機能・筋力低下予防、社会参加促進によるフレイル予防と健康維持、またデジタル機器に慣れることでの生活の質の向上を目的としている。令和4年度対象者は、平均年齢77歳の男女21名で、2週間に1回レーシングゲーム、格闘ゲームなどを体験してもらった。体験の前、中間、後に認知機能、体力を測定。注意分

割機能の向上等が見られ、外出機会が増える効果があつた。

令和5年度は延べ参加人数280名となり、

高齢者とeスポーツとの親和性の高さを確認。

令和6年度委託料は事業全体で約400万円。入間市でも取り入れたいとの意見が出た。



## 総務常任委員会

5月8日午後 岡山県岡山市 / 5月9日午前 岡山県瀬戸内市 / 5月10日午前 岡山県総社市

### 岡山市 電子町内会について

まずは電子町内会の運用保守を担う事業者の担当者にも同席いただき、2001年からの電子自治体構築から始まり、電子町内会へと繋がる事業の背景や概要を伺った。

電子町内会システムは2002年より導入されていたが、目覚ましい情報技術の発展やSNSの普及により、10年以上が経過した2016年にリニューアルし、より情報発信がしやすく、管理しやすいものとした。

地域コミュニティの活性化に繋がる情報発信や、回覧情報の記載、町内会の行事を掲載するス

ケジュール管理などで活用されている。まだ認知度が低いことや、管理を行う人材育成などに課題があるとのこと。

委員からは、DXを手法として、市民に選択肢を用意すれば市と繋がるきっかけになるといった意見や、電子化で身体的・物理的負担を軽減できるといった意見があった。



### 瀬戸内市 統合報告書について

瀬戸内市は2021年3月に地方公共団体として初めて統合報告書を作成した市である。

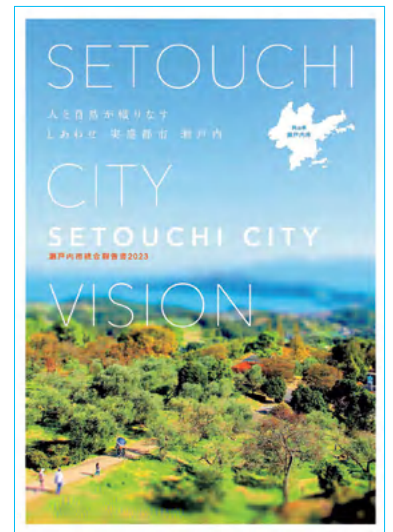
統合報告書は、財務情報と非財務情報を1つにまとめて冊子とし、市の強みや今後の展望や見通しなどを一挙にPRできるものである。瀬戸内市では市町村合併の際に、市政要覧の作成を中止しており、それに代わる市の紹介資料の必要性があったことが、作成のきっかけとなったとのこと。

作成にあたっては、国際統合報告評議会 のフレームワークに沿うことで、裏表なく市の事実を的確に記載することに努めた。

その結果、一冊でシティプロモーションやタウ

ンミーティング、企業誘致に至るまで幅広い用途で活用できる資料となった。

委員からは、入間と同じくパーパスを制定した点など共通点があり、官民連携への活用に期待できるなどの意見があった。



### 総社市 生成AIの活用について

総社市ではLINEアプリを通じて生成AIを活用したスマホ市役所の視察を行った。市民からチャット形式で質問を受け付け、AIが質問内容の分析を行い、適切な回答に導くというもの。生成AIを活用するにあたっては、生成AI利活用倫理委員会を設置し、倫理的な課題に対するガイドラインの作成など、導入による影響や活用によるメリットの整理などを行ってきた。

また、給付金などのプッシュ型事業では、スマホ市役所を利用している対象者に迅速に対応がで

きるなど、AIに限らずDX全般において活用が進んでいる。運用課題では、個人情報保護やAIの学習データの品質管理などがあるとのこと。

委員からは、回答内容や学習内容を制限し、誤情報発信を避けられる点や、職員負担の軽減に繋がる点を評価する声があった。



# 都市経済常任委員会

5月15日午前・午後／5月16日午前 福島県郡山市

## 郡山市 郡山市気候変動対策事業について

様々な影響に対応するため、気候変動の原因となる温室効果ガスの排出を抑制する「緩和策」、被害を最小化・回避する「適応策」。この2つを両輪とした気候変動対策を推進している。特に水素利活用と気候変動対策に関する啓発に力を入れていて、公用車への燃料電池自動車の導入、市民が光熱使用量からCO<sub>2</sub>排出量を算出できる「環境家計簿アプリ」を作成し活用している。

意見交換会では、気候変動対策の普及啓発と財源確保として、市HP掲載の企業募金バナーを市民がクリックをすると、企業が1クリックにつき郡

山市に5円寄付する「環境ワンクリック募金」、また、水素の利活用についても産学金官連携し、市民、企業を巻き込んで実施している取組は入間市でも参考になる等の意見があった。

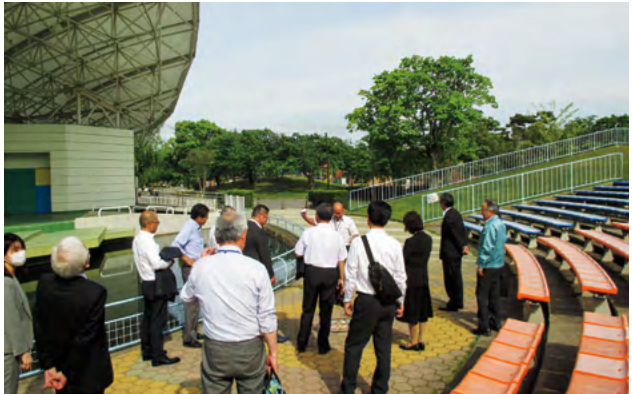


## 郡山市 開成山公園等Park-PFI事業について

50年以上前に開設された開成山公園は、設備の経年劣化や駐車場不足などの課題がある一方で、人口集中地区の市街地にある総合公園であるため、ポテンシャルが高く収益性も見込め、課題のある公園施設と収益施設の一体的な整備が有効と考え、Park-PFIの活用を検討開始した。

意見交換会では、Park-PFI事業は民間事業者任せのイメージがあったが、市や市民の要望を伝え、しっかりと反映できるものと感じた。整備費の大幅な削減となっているため、入間市でもPark-PFIを推進していく必要があるのではないか。また、古い公園で維持管理に課題を抱えているため、課

題感の入間市と同じであった。入間市においてもPark-PFIを活用して改修に取り組めるのではないかと等の意見があがった。

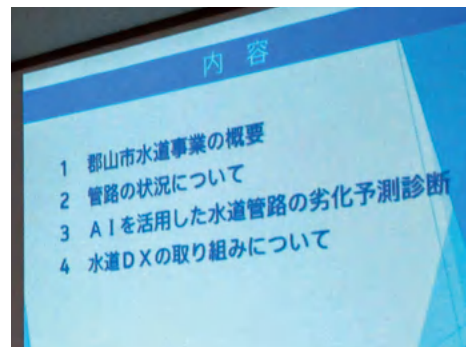


## 郡山市 AI水道管路劣化予測診断活用による更新・維持管理について

AIによる予測診断の活用経緯は、法定耐用年数を経過した管路が年々増加し、漏水事故リスク増大が見込まれるが、投入可能な財源は限られている。技術革新が進んでいるAI技術の有効性と普及状況を踏まえ、的確な管路更新と予防保全型の維持管理のため導入の検討を開始した。費用的には、意外に安価であり、デジタル化が進んでいけば、今後精度等が向上すると思われるため、入間市でも研究材料になる。また、今後の人手不足を補う上で、ある程度DXを推進していく必要があるが、時

期やタイミングなど見計らい研究すべきと考える。

意見交換会では、現場を熟知している職員がいなくなった時に、職員を助けるツールとして有効である等の意見があった。





# 議会を 傍聴 してみませんか？

市議会で行われる本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。議会活動や市の施政方針、身近な問題が審議・決定される等、市議会の活動にふれることができる身近な方法です。

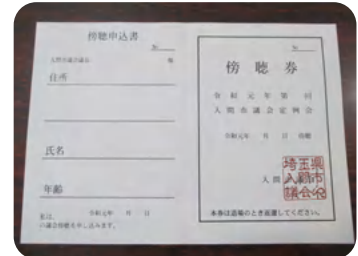
また、車いすでの傍聴、聴覚に障害がある方等の傍聴（ヒアリンググループ・手話通訳者、要約筆記者派遣は事前に申請が必要です。）もできますので議会事務局までご連絡ください。



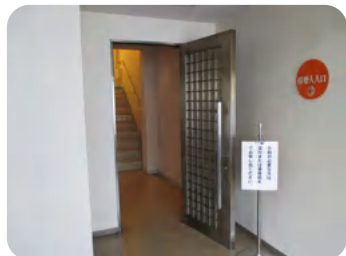
市役所正面玄関から入り、西口エレベーターで5階まで上がります。



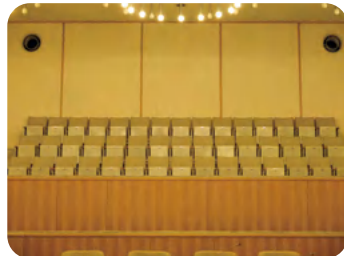
エレベーターを降りると、正面に傍聴受付があります。



傍聴申込票に「住所」「氏名」「年齢」を記入し、傍聴券と傍聴資料を受け取ってください。



受付の左右にある傍聴者入口より入場してください。



議場の傍聴入口より議場に入り、傍聴できます。傍聴席の座席は自由です。



お帰りの際は、傍聴券を受付に返却してください。

入間市議会では、車いす用傍聴席3席とともに、段昇降機を設けております。ご利用を希望される方は議会事務局職員までお声掛けください。傍聴受付をしていただいた後、傍聴席までご案内します。



## いるま市議会だより No.207



表紙／彩の森入間公園  
バーベキューガーデン

### 編集／議会広報委員会

- ◎宮岡 治郎
- ◎双木小百合
- 佐藤 匡司
- 池島 賢一
- 吉田 正
- 末次 秀信
- 金澤 リカ
- 古仲 忠久
- 内村

### 発行／入間市議会



入間市議会

[http://www.city.iruma.saitama.jp/gyosei\\_joho/83/index.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/gyosei_joho/83/index.html)

## 9月定例会日程案

- 8月28日（水）開会
- 9月5日（木）総括質疑
- 9月6日（金）総括質疑
- 9月9日（月）総務常任委員会
- 9月10日（火）都市経済常任委員会
- 9月11日（水）福祉教育常任委員会
- 9月13日（金）一般質問
- 9月17日（火）一般質問
- 9月18日（水）一般質問
- 9月25日（水）閉会

※日程については、変更する場合がありますので、議会事務局へお問い合わせください。